

じちかい



会報 第13号
平成31年1月1日
西条市連合自治会

新年明けましておめでとうございます

謹んで新春のお慶びを申し上げますとともに、皆様のご健勝と限りないご繁栄を心からお祈り申し上げます。本年も自治会活動にご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

西条市連合自治会 役員一同

★自治会とは★

自治会とは、それぞれの地域における身近な問題を住民同士の助け合いによって解決し、会員相互の親睦を図りながら、住みよい豊かな地域づくりをめざして活動する自主的な組織で、市内には約550の自治会が組織されています。

★自治会の役割★

私たちが毎日の生活の中で必要な市などからの行政情報の回覧や地域の住民のふれあいの場となる集会所の維持管理、子どもや高齢者の見守り活動、災害に備えた自主防災活動なども行っており、また、夜道を照らす防犯灯の設置・維持管理も自治会で行っています。

★自治会ではこんな活動をしています★

- ※地域によって異なります。
- 道路や溝のごみ拾い、河川の一斉清掃
 - 地域の避難訓練、自主防災活動
 - ごみステーションの新設・修繕
 - 回覧板・広報紙の配布
 - 防犯灯の新設・器具取替・維持管理
 - お祭り・盆踊り・運動会
 - 地域のパトロール、見守り
 - 集会所の新築・維持管理
 - 敬老会・各種募金活動 など
 - 災害時の放送、見回り

★自治会に入るメリットは?★

- 自治会活動に参加することで、幅広い世代の方と知り合い、楽しく、より充実した地域生活をおくることができます。
- 地域や行政・公民館などからのイベントの案内やお知らせなど、暮らしに関わる情報を定期的に入手することができます。
- 大きな災害が起きた時には、地域での助け合い(共助)の力が人命救助や被害の軽減につながり、それは、普段からの住民同士のつながりによって発揮されます。
- ひとりでは解決できない困りごともみんなで力を合わせれば解決できるかもしれません。

★西条市の自治会加入率★

(平成30年6月1日現在)

地区名(支部名)	自治会数	総世帯数	自治会加入世帯数	自治会加入率
西条(西条支部)	360	26,423	15,401	58.29%
東予(東予支部)	122	13,798	9,490	68.78%
丹原(丹原支部)	32	5,333	3,696	69.30%
小松(小松支部)	27	3,938	2,593	65.85%
西条市計	541	49,492	31,180	63.00%

自分たちのまちを住みやすくしていくため、積極的に自治会に加入しましょう。入会される場合は、お近くの自治会長または自治会役員までお問合せください。

★西条市連合自治会の取り組み★

新自治会長研修

平成30年度に新たに自治会長に就任された方を対象に、西部地区: 6月7日(東予総合福祉センター)、東部地区: 6月14日(西条市役所)の両日に、自治会に関する補助制度や防災活動等、自治会長にとって必要な知識を学ぶ研修を実施し多数参加されました。



自治会加入促進活動

9月24日、ベルフォーレ西条において、四国労働金庫西条支店推進委員会と、愛媛県宅地建物取引業協会西条支部の共催による「不動産フェア」へブース出展し、自治会加入促進に係る啓発活動を行いました。



自治会長研修

11月2日に、地域活性化・まちづくりコンサルタントとして全国各地でご活躍されている水津陽子先生を招いて研修会を開催しました。住民ニーズが多様化する中、住民を惹きつける魅力ある自治会づくりに向け、自治会の加入を促す方法や近隣の自治会や団体との連携について実例を交えながらお話しをいただき、自治会の課題である加入率アップと担い手不足解消のヒントとなる研修会となりました。



先進地視察研修

11月19日～20日に、自治会から18名参加のもと、福知山市防災センターを訪問しました。水害・地震・火災などの災害の恐ろしさを体感できる映像体験、水圧で開かなくなる車のドアを体験し、脱出方法を学ぶ水圧体験車、発生の予測できない地震への予防策や対処方法を学習、火災の煙で前が見えないときの避難方法、緊急時の119番通報等の体験をすることができ、危機意識を高める大変有意義な研修となりました。



平成30年7月豪雨災害の県内被災地へ 義援金をお届けしました

西条市連合自治会が平成30年7月豪雨災害の被災地を支援するため、各自治会に呼びかけて募った義援金299万9,666円を、日本赤十字社愛媛県支部を通じて県内被災地へお届けいたしました。

自治会の皆様のあたたかいご支援、ご協力に感謝申し上げるとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

編集後記

会報「じちかい」第13号をお届けします。
広く住民の皆さんにお読みいただき、自治会活動について、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
あわせて、この機会に、自治会未加入の皆様も、明るく住みよいふるさとづくりのため、自治会へご加入いただきますようお願いいたします。
<編集>西条市連合自治会広報部
西条市連合自治会事務局
(西条市役所市民協働推進課内)
TEL 0897-56-5151(内線2459)

スペシャルインタビュー

西条市連合自治会

田口勝三



平成十九年に自治会長に就任され、長年にわたり活躍中の西条市連合自治会　田口勝三会長（七十九歳）に、自治会活動の思い出や、今後の抱負をお聞きしました。

そんなことで、これまでこの地域の人びとが、色々とよくしていただいたことに心から感謝しているので、その万分の一でも恩返しきれはと、微力を尽くしているところです。

▲自治会活動が重要だと感じたのは、どのような時ですか？

人は一人では生きていけない、お互い持ちつ持たれつで生きていると思います。

·平或

- 平成二十一年五月～現在に至る
・平成二十二年五月～現在に至る
・平成二十六年六月～現在に至る

私が今までの七十九年間過ごし

並み沿いに位置し、落ち着いた佇まいの中、おつとりとした人柄…この環境がこよなく好きです。

自治会長になつたきつかけなどと大げさなことではないのですが、私の先輩が先々代の会長の時に、後を引継ぐ約束をしました。自認している生来の人好しと世話好きの性格を見透かされていましたからでしょう。ところが、勤務先で定年延長があり、仕事と自治会長との両立が難しくなったため、二期だけ友人に無理なお願いをし、この友人は不自由な身体にもかかわらず、快く引受けてくれました。改めてこの場をお借りして、心から感謝とお礼を申

魅力を一言でとは、うーん大変な難題を持ちかけますねえ。自治会活動は、魅力をぶら下げてやつしていくものではないと思います。それぞれの自治会には、地域性があり特徴があり、そして、千差万別の自治会がありますから、その特性を生かした活動をしてほしいです。そのためには、連合自治会にしかできないことを手助けするのが、我々の果たすべき役割だと思います。そして、自治会活動が活発になれば、会員が納得してくれる。ビカリと光れば、連合自治会へも挑ね返ってきます。

ここで私の経験をお話しさせていただくと、平成二十五年度に就任した連合自治会長が任期半ばで急逝され、その後を受けて約半年間、会長代行を務めました。そして、平成二十六年度の総会で残任期間の連合自治会長に就任し、現在に至っています。就任後は、一年目の自治会長を対象にした「新・自治会長研修」を実施し、また、各事業に対しても役員の皆様から広く意見を求め、連合自治会の活性化を目指して「専門部（自治会加入促進部・広報部・研修部）」を設置するなど、これまでにない新しい事業に取り組みました。今後、これらの事業を充実・定着・発展させることが私の目標です。

会活動の活性

「努力は裏切りません、数年先にその日がくるのを我が耳目で確かめられるのを念願しています」

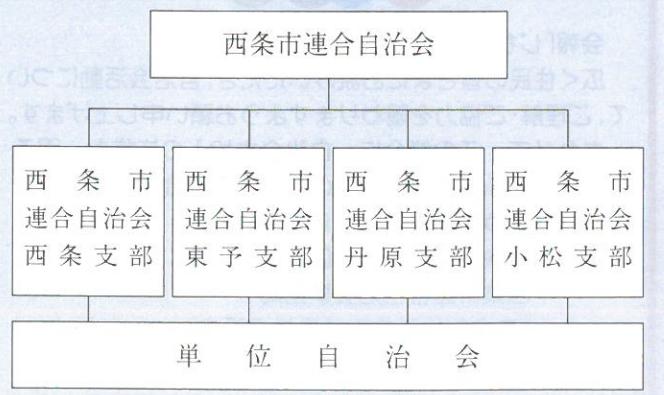
是非とも増えて欲しいです。社会では、有能

がちなのが残念です。やはり「大和撫子」ですかね。でも、「なでしこジャパン」のような迫力で、是非とも挑戦していただきたいです。

西条市連合自治会役員名簿

役職名	氏名	備考
会長	田口 勝三	小松支部長
副会長	高橋 典正	西条支部長
	難波江 覚	東予支部長
	渡部 武志	丹原支部長
会計	垣鍔 秀夫	西条支部
監事	一色 和成	東予支部
	今井 啓一	丹原支部

組織圖



自治会活動においても、みなさんが力を合わせ協力し、支え合うことが大切であるとご理解いただけると幸いです。

❸ 自治会長を経験して良かつたことは?

私は十三年間にわたり民生委員を勤めさせていただきました。その上、自治会長を経験していることで、東常盤の人々はもちろんのこと、西条市内全域にも顔見知り、知人、友人等が大勢出来ました。何かの相談ごとやお願いごとも大抵スムーズに運びます。また、顔を合わせれば挨拶を交わして、その度に清々しい気持ちになります。

自治会長に就任して、このような人間関係が築けたことが私の宝物であり、今後も大切にしていきたいと思っています。

❹ 自治会長になつて大変苦労されたことは?

私は、根っからの楽天家で鈍感な質らしいので、苦労したことなどはあまり記憶にありません。お世話することが苦労なら、される方にとっては心苦しいことでもあり、苦労を苦労とせず、いとわずお世話するのが大切ではないでしようか。

私は十三年間にわたり民生委員を勤めさせて自治会長を経験していることで、東常盤の人々は域にも顔見知り、知人、友人等が大勢出来ましごとも大抵スムーズに運びます。また、顔を合の度に清々しい気持ちになります。

自治会長に就任して、このような人間関係が今後も大切にしていきたいと思つています。

ことです。そんなところに口を挿むことははばかられます。ただ、あえて言わせてもらえば、一年交代の自治会がかなりあるように聞いています。会長任期二年間で頑張る方向が出来れば、と考えています。これは再度言いますが、地域性や事情を無視して強制することではないので、間違わないようお願ひします。

私が思う今後の課題は、自治会の加入率です。数は力です。それもあって、連合自治会に自治会加入促進部を設置し、その課題を克服しようと部会員の皆様には、イベント会場でチラシを配布していくなど加入促進に向けての努力をしてはいただいているのですが、現実はなかなか難しく実効を上げるまでには至っていません。そうなると最後は、自治会長の「鶴の一声」が決め手です。自治会長の皆様、どうか特段のご協力を願い申します。

「地域全員が会員」なんて、私の夢のまた夢でしようか。

色々と愚考をしゃべつてきましたが、今後とも自治会活動が活発になるよう、ご協力・ご支援を賜りますことをお願い申し上げます。